



平成30年1月30日

川西町議会
議長 加藤 俊一 殿

川西町議会共栄会
代表 齋藤 修一

行政視察調査報告について

標記について、別紙のとおり実施しましたので報告いたします。

会派「共栄会」千葉東京研修報告

日程 平成29年11月15日～11月17日（2泊3日）

参加者 齋藤修一 加藤俊一 遠藤章一 鈴木清左衛門

研修先 (1) 千葉県いすみ市役所と周辺

11月15日12時30分より17時30分

千葉県いすみ市大原7400-1

(応対者)

市長 太田 洋氏

水産商工課課長 荘司義弘氏

同移住・創業支援室室長 尾形和宏氏

農林課課長 小高政喜氏

農林課課長補佐 渡辺徳之氏

オリンピック・観光課課長 市原正一氏

オリンピック・観光課主任主事 山口洋正氏

オリンピック・観光課シティプロモーション班

班長 岩瀬雅臣氏

議会事務局班長 村杉桂樹氏

日本料理研究会 発酵食研究家 いしだけいこ氏

(2) (一社) efco.jp (旧老川小学校)

11月16日9時30分より11時

千葉県夷隅郡大多喜町小田代524-1

(応対者) 代表理事 佐藤建吉氏

大多喜町副町長 鈴木朋美氏

(有) 三晃建築取締役 大川時夫氏

(株) 良品計画

事業開発担当課長代行 中川正則氏

(3) (株) 農協観光 国際交流センター

11月17日10時より11時30分

東京都千代田区外神田1-16-8

(応対者) センター長 林 雄司氏

副センター長 渡邊達雄氏

□ いすみ市研修内容

いすみ市は、平成17年12月5日に旧夷隅町と旧大原町、旧岬町の3町が合併して誕生した温暖な気候と肥沃な耕地に恵まれ四季折々の農作物が豊かに実る「田園都市」である。千葉県の南東部に

位置し、ほぼ45km圏に千葉市、75km圏内に首都圏の主要都市がある。市の東側は太平洋に面し、北部は長生郡一宮町、睦沢町に、西部は大多喜町に、南部は勝浦市、御宿町に接している。人口は42,305人(17年国勢調査速報値)である。

特徴的なこととして、サンセバスチャン計画があげられる。

いすみ市を「美食の街」へ

いすみ CLUB RED プロジェクト進行中!



いすみ市×CLUB RED いすみの食の魅力体験セミナー

2016.2.12(月-祝) 大原文化センター

1日目▶ 中国料理×いすみの水産物
2日目▶ 西洋料理×いすみのトマトチーズ
3日目▶ 日本料理×いすみの日本語

シェフと生産者によるトークでいすみの「食」の魅力を再発見! 感想交流も試食もご用意!

申込みと参加に際しては以下のとおり、お申し込みください。

お問い合わせ: いすみ市役所 企画課 0470-62-1110

https://www.facebook.com/ishimired/

https://www.instagram.com/ishimired/

事前予約による費用無料となります

いすみ市HPより

(2) 一般社団法人 e f c o . j p 旧老川小学校

大多喜町は、千葉県房総半島のほぼ中央に位置し、東西約 12km、南北約 19km、総面積 129.87 平方キロメートルと千葉県の町村で最も広大な面積を有し、森林が総面積の約 70%を占める緑に包まれた町である。





大多喜町における廃校小学校の現状と活用を研修した。現在は新たな展開になっている。

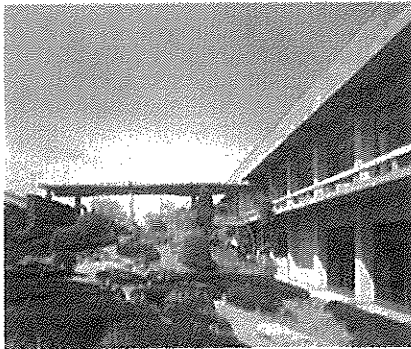


大多喜町役場庁舎

2013年ユネスコ文化遺産保全のためのアジア太平洋遺産賞を受賞

平成25年9月3日大多喜町役場庁舎がユネスコ・アジア太平洋遺産賞のAward of Merit（功績賞）を受賞しました。

この賞は、世界遺産の登録を行っている国際機関ユネスコのバンコク支部が2000年（平成12年）から主催しており、日本での受賞は、2010年に優秀賞を受賞した横浜市の赤レンガ倉庫に続き2番目となり大変名誉なことでもあります。



大多喜町役場 中庁舎（旧庁舎）

対象は、創建から50年以上経過したアジア各国の歴史的建造物や資産に対して、過去10年以内に民間あるいは公的機関と民間との連携により行われた保存事業です。

今年は、16か国47件の応募があり、国際的な保存専門家8名の審査により、現代建築である大多喜町役場庁舎を含む12件が受賞しました。

今までの主な受賞作品は、集落、要塞、寺院、王宮、修道院などで、現代建築の受賞は今回の大多喜町役場のほかに1件のみでした。

受賞の背景

故今井兼次氏（早稲田大学名誉教授）によって設計され、1959年（昭和34年）に竣工し、日本建築学会作品賞を受賞した大多喜町役場庁舎は、老朽化のため解体して新築する計画がありました。しかし、地域住民の根強い庁舎への親しみがあったことや日本建築家協会の保存の声等により、町が設置した公募委員を含む庁舎建設検討委員会で保存することを決定しました。

この決定を受け、役場庁舎を改修し、事務スペースの不足分を増築によって補うことにより、新たな役場としてよみがえらせる計画を策定し、プロポーザル方式により設計者を選定しました。選定にあたっては、既存庁舎の特徴を的確に捉えて補完する計画、大多喜町の歴史や今井兼次氏の設計を尊重した計画を評価し、千葉学建築計画事務所としました。

選定された設計者の千葉学氏（東京大学教授）は、故今井兼次氏と対話するのごとく、鋼製サッシの再生や人造研ぎ出し床、議場や会議室の飾り天井などを保存し、当時の技術では難しかった幅1.2mの大スパンをもつ旧事務室を多目的ロビーとして活用できるように改修し、当時の姿を可能な限り維持することで、刻まれた時が感

じられる庁舎に再生する設計をしました。また、劣化したコンクリートの補修や現代の耐震基準に合わせた耐震補強工事を実施しました。

この改修工事により、歴史ある庁舎の公共空間は、町民の方々が継続して今まで以上に身近な利用ができるかたちに再生されました。

また、この役場庁舎が取り壊されず、官民が協働し再生への道をたどったことにより、国内で存続の危ぶまれる他の20世紀に建設された現代建築物のおかれている状況にも目が向けられることが期待されています。

受賞者

大 多 喜 町：大多喜町長 飯島勝美、庁舎建設検討委員会会長 小倉明徳

カネカパシフィック：建築家 夏目勝也、千葉 学

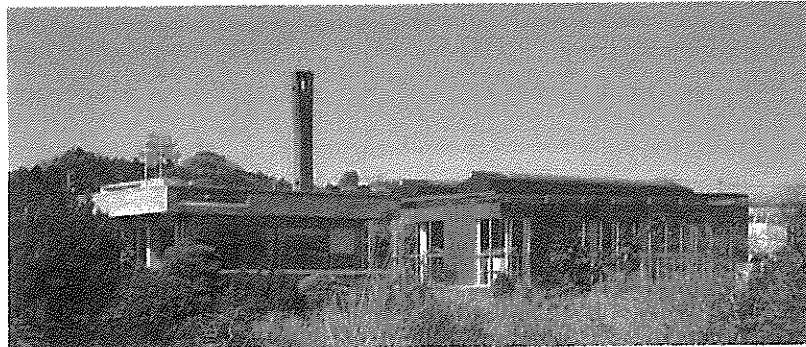
設 計：㈱千葉学建築計画事務所 千葉 学、市川知義

施 工：大成建設㈱千葉支店 白川 浩

庁舎の概要

- 1 所在地 千葉県夷隅郡大多喜町大多喜93番地
- 2 構造・規模 鉄筋コンクリート造 地下1階地上1階 陸屋根
建築面積1037.79㎡ 延べ面積1224.31㎡
- 3 建築年等
 - ・昭和34年1月 中庁舎竣工（旧庁舎）
設計：今井兼次 施工：大成建設㈱
 - ・平成23年8月 本庁舎竣工（新庁舎）
 - ・平成24年3月 中庁舎耐震改修工事完了
設計：㈱千葉学建築計画事務所 施工：大成建設㈱

受賞祝賀会の日時、場所等は、調整中です。



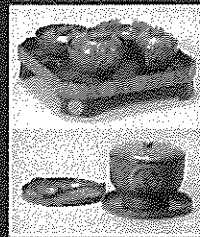
中庁舎（左）、本庁舎（右）

『本多忠勝・忠朝』を大河ドラマに その1

～ゆかりの史跡めぐり～



初代上総大多喜城主
本多忠勝の居城



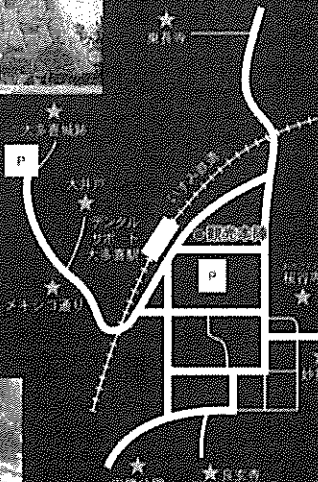
本多家御膳・飯ひつ
(東長寺所蔵)



頼朝ゆかりの東長寺



大井戸 忠勝掘削の井戸



本多忠勝母の菩提寺 板谷寺



本多忠朝の菩提寺 妙福寺

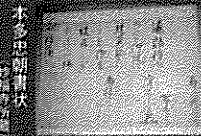


メキシコ大統領米町記念
メキシコ通り(355)

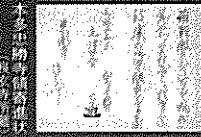
人力車 3,000円
レンタサイクル 1回 300円
手荷物預かり 100円
◆お問合せは観光協会
☎0470-80-1146



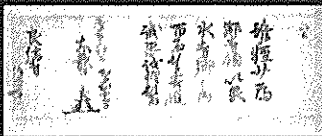
源頼朝著色本多忠勝画像
良玄寺所蔵



本多忠朝掛状
妙福寺所蔵



本多忠朝掛状
良玄寺所蔵



本多忠朝寺領寄進状(良玄寺所蔵)



本多家墓所(良玄寺)



良玄寺

NHK大河ドラマ『本多忠勝・忠朝』誘致実行委員会

画像提供: 千葉県立中央博物館大多喜城分館
〒298-0292
千葉県夷隅郡大多喜町大多喜93
TEL 0470-82-2176

川西町はメキシコで大多喜町とつながる。

大多喜町HPより

(3) 農協観光 国際交流センター

おおよそ下記のような説明を受けた。そのうえで本町とどのような展開ができるのかについても意見の交換をした。

インバウンド - Inbound -

体験旅行を滞在中にご案内し、日本の文化に触れていただく・・・

海外からのお客様のおもてなしもNツアーがサポート。

"国際会議、農業視察、企業への視察、研修旅行、販売会議、友好親善や観光旅行まで、海外からのお客様が日本を訪れる目的はさまざまです。でも、ただの視察旅行や普通の観光旅行だけではつまらない。

そこでNツアーがご案内する体験旅行を組み込んでみてはいかがでしょうか？ 私たちはJAグループの一員で、体験旅行のエキスパートです。英語、中国語、ベトナム語に精通したスタッフを抱え、日本にお越しの際に、不自由なくお過ごしいただけるよう配慮しております。

旅行後のお客様に、もう一度日本に来たいと思わせることは、インバウンド旅行の大きな使命でもあります。日本へ仕事で訪れるだけでなく、日程の合間に体験旅行をご案内し、日本の伝統文化に直接

触れていただく。これが本当の日本流のおもてなしと私たちは考えています。

私たち N ツアーには、JA グループへの農業視察や農業会議などで、多くの海外からのお客様をお迎えして来た実績と経験があります。どうぞお気軽にご相談ください。"

私たちがご案内するインバウンド旅行

体験旅行（農作業、日本の伝統芸能、国際交流、旬の農作物の収穫体験など）

文化交流プログラムの企画・運営

地方自治体と連携した外国人旅行者の誘客促進提案企画

農業視察旅行、企業視察旅行

企業・官公庁が招聘する海外関係者の訪日手配（通訳派遣など）

国際会議の企画運営、国際マイス事業

交通機関（JR・AIR・バス・タクシー等）、宿泊施設、食事の手配など

以上、国際交流センターのホームページからの抜粋である。この内容が英語、中国語、ベトナム語などに翻訳されて外国に発信され募集に結び付く。本町がどのようにかかわれるのか期待したい。



サトクルはこちら



<http://ntour.jp/information/sightseeing/2776.html>